

ユーテルサット衛星システム運用基準について (地球局オペレーター向け情報)

地球局アップリンクオペレーターは、英語でユーテルサットのC S C (Network Control Centre) と連絡を取り合い、与えられた指示に従う必要があります。

重要事項 :

1. RF (無線周波数: Radio Frequency) キャリアの発射と停止 :

- 必ず CSC の管理の下で行うこと

2. 送信前回線開通 (PTLU: Pre-Transmission Line-up) の実施が必要な場合 :

- 初めて衛星にアクセスする場合
- 可搬型 SNG の位置を変更する場合
- 伝送パラメータを変更する場合
(例: EIRP、偏向、ビットレート等)
- 送信装置の設定を変更する場合

3. 運用状態からの逸脱した場合 :

- パラメータを運用値に戻すよう CSC から指示があった場合は、直ちにそれに従うこと
(例: 制限値を超えた EIRP の削減または極交差干渉の除去)
- 正式な要求には、十分な注意を払うこと
(例: SOPN – システム運用通知: System Operating Notice)

4. ステーションの保守や試験をするときは :

- 可能な限りアンテナの向きを衛星から外す
- HPA (大電力増幅器: High Power Amplifier) 出力またはアンテナ供給入力モニターを行い、スプリアス送信が発生していないことを確認する

ユーテルサット CSC (フランス、パリ) 連絡先

電話: +33 1 45 57 06 66

ファックス: +33 1 45 75 07 07

E メール: csc@eutelsat.fr

ウェブサイト: <http://www.eutelsat.com>

システム規準について詳しくは、ESOG Vol I Module 140 でご覧いただけます。Universal Access Procedures ITU-R SNG.uap もご参照ください。